



## 平成25年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月3日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 マルミヤストア

コード番号 7493 URL <http://www.marumiva-st.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 池邊 恭行

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部長

(氏名) 川野 友久

TEL 0972-23-8111

四半期報告書提出予定日 平成24年10月4日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年5月期第1四半期の連結業績(平成24年5月21日～平成24年8月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第1四半期	9,027	1.8	102	85.5	132	68.0	67	72.4
24年5月期第1四半期	8,864	4.9	55	△58.1	78	△48.0	39	△42.3

(注) 包括利益 25年5月期第1四半期 70百万円 (75.7%) 24年5月期第1四半期 39百万円 (△38.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第1四半期	15.81	—
24年5月期第1四半期	9.17	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年5月期第1四半期	11,024	5,450	49.4
24年5月期	10,699	5,423	50.7

(参考) 自己資本 25年5月期第1四半期 5,450百万円 24年5月期 5,423百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	7.50	—	10.00	17.50
25年5月期	—	—	—	—	—
25年5月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年5月期期末配当金には、記念配当2円50銭が含まれております。

### 3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年5月21日～平成25年5月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,645	2.4	173	5.0	222	3.7	119	11.4	27.90
通期	35,676	3.7	468	14.4	570	9.5	306	16.5	71.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 当第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年5月期1Q	4,283,128 株	24年5月期	4,283,128 株
25年5月期1Q	2,288 株	24年5月期	2,288 株
25年5月期1Q	4,280,840 株	24年5月期1Q	4,280,840 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要を背景に景気が緩やかに持ち直し、企業収益が回復基調にあったものの、欧州の金融不安や長期化する円高の影響、さらには電力供給制限等により、先行き不透明感が払拭できないまま推移いたしました。

当小売業界におきましては、依然として厳しい雇用情勢、所得環境により個人消費の低迷が長期に渡り続くなか、業態を超えた企業間競争がさらに激化しており、経営環境は一層厳しさを増しております。

このような環境のなか、当社グループは「店舗・商品を通してお客様に満足を提供する」の実現に向け、全社員が一丸となって様々な課題に取り組んでまいりました。

また、当社の中核をなす一部の店舗においては、毎年恒例となっております夏祭りを実施し、地域の皆様に喜んでいただいております。

店舗開発におきましては、スーパーマーケット事業において1店舗の新規出店を行い、当第1四半期連結累計期間末の当社グループの店舗数は56店舗（株式会社マルミヤストア41店舗、株式会社マミーズマーケット15店舗）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高90億27百万円（前年同期比1.8%増）、経常利益1億32百万円（前年同期比68.0%増）、四半期純利益67百万円（前年同期比72.4%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① スーパーマーケット事業

スーパーマーケット事業におきましては、競争激化で既存店の売上高確保が難しくなるなか、新規出店による成長を図り、平成24年8月にマルミヤストア鶴崎森店（大分県大分市）を開店いたしております。また、安定した利益確保のため、在庫管理による売上総利益率の改善に取り組む一方で、販売費及び一般管理費の削減として、節電対策を兼ねて店舗における照明の間引き、照明器具の省エネタイプへの変更を実施したほか、契約内容の見直しによる経費削減に取り組んでおります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間のスーパーマーケット事業の業績は、売上高63億68百万円（前年同期比1.6%減）、セグメント利益55百万円（前年同期比288.7%増）となりました。

#### ② ディスカウントストア事業

ディスカウントストア事業におきましては、売上高強化を目的として引き続き既存店舗に生産者直売の地産地消売場の導入を行ったほか、日配商品の取扱いを拡大し、食品売場の充実を図りました。また、利益面においては、販売費及び一般管理費の削減として、スーパーマーケット事業と同様に店舗における照明の間引きを実施したほか、チラシ配布による売上効果を最大限に得るため、配布エリア、配布枚数の見直しを行い、広告宣伝費の削減に努めました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間のディスカウントストア事業の業績は、売上高26億58百万円（前年同期比11.1%増）、セグメント利益46百万円（前年同期比14.0%増）、となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産の部の残高は、前連結会計年度末に比べ3億25百万円増加し110億24百万円となりました。主な変動は、現金及び預金の増加3億65百万円、商品の増加63百万円、有形固定資産の増加1億円、流動資産のその他に含めた未収入金の減少1億77百万円であります。なお、商品及び有形固定資産の増加は、新規出店を要因とする増加であります。

当第1四半期連結会計期間末における負債の部の残高は、前連結会計年度末に比べ2億97百万円増加し55億74百万円となりました。主な変動は、買掛金の増加2億42百万円、未払金の増加1億27百万円、長期借入金の減少36百万円であります。なお、買掛金及び未払金の増加は、新規出店を要因とする増加であります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産の部の残高は、前連結会計年度末に比べ27百万円増加し54億50百万円となりました。主な変動は、四半期純利益による増加67百万円と配当金の支払による減少42百万円であります。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末の50.7%から49.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年7月4日に発表した第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年5月21日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年8月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,499,338	2,864,525
売掛金	11,614	14,277
有価証券	771	771
商品	1,690,567	1,754,169
貯蔵品	15,184	10,280
繰延税金資産	54,354	47,699
その他	348,462	174,032
貸倒引当金	△600	△600
流動資産合計	4,619,693	4,865,157
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,722,169	4,823,296
減価償却累計額	△2,499,406	△2,543,646
建物及び構築物（純額）	2,222,762	2,279,650
機械装置及び運搬具	80,854	80,854
減価償却累計額	△72,499	△73,367
機械装置及び運搬具（純額）	8,355	7,487
土地	1,858,550	1,858,550
リース資産	309,089	309,828
減価償却累計額	△129,084	△142,427
リース資産（純額）	180,004	167,401
建設仮勘定	2,846	3,549
その他	1,688,864	1,769,419
減価償却累計額	△1,436,253	△1,460,425
その他（純額）	252,610	308,993
有形固定資産合計	4,525,129	4,625,633
無形固定資産		
のれん	17,666	16,000
その他	56,327	57,124
無形固定資産合計	73,993	73,124
投資その他の資産		
投資有価証券	122,007	125,779
長期前払費用	111,496	110,763
敷金及び保証金	1,098,412	1,091,467
繰延税金資産	138,507	130,839
その他	10,576	2,147
投資その他の資産合計	1,481,000	1,460,997
固定資産合計	6,080,124	6,159,756
資産合計	10,699,818	11,024,914

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年8月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	15,820	16,701
買掛金	2,263,588	2,505,957
短期借入金	1,088,319	1,076,672
リース債務	55,414	55,672
未払金	140,654	268,033
未払費用	353,126	401,320
未払法人税等	91,400	58,400
未払消費税等	62,269	42,644
賞与引当金	42,000	32,690
役員賞与引当金	8,660	6,800
その他	51,861	57,665
流動負債合計	4,173,114	4,522,557
固定負債		
長期借入金	430,268	393,600
長期末払金	190,984	190,984
リース債務	134,334	120,908
退職給付引当金	60,555	60,324
資産除去債務	25,216	25,320
その他	261,904	260,492
固定負債合計	1,103,263	1,051,629
負債合計	5,276,377	5,574,186
純資産の部		
株主資本		
資本金	808,289	808,289
資本剰余金	855,619	855,619
利益剰余金	3,764,309	3,789,160
自己株式	△1,157	△1,157
株主資本合計	5,427,060	5,451,911
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,620	△1,184
その他の包括利益累計額合計	△3,620	△1,184
純資産合計	5,423,440	5,450,727
負債純資産合計	10,699,818	11,024,914

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成23年5月21日 至平成23年8月20日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成24年5月21日 至平成24年8月20日）
売上高	8,864,358	9,027,361
売上原価	7,202,515	7,313,184
売上総利益	1,661,842	1,714,176
その他の営業収入	32,237	33,746
営業総利益	1,694,079	1,747,923
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	108,365	115,254
報酬及び給料手当	734,743	742,542
福利厚生費	76,970	78,207
賃借料	217,785	213,499
水道光熱費	149,151	155,071
減価償却費	95,031	87,574
のれん償却額	1,666	1,666
その他	255,071	251,539
販売費及び一般管理費合計	1,638,785	1,645,357
営業利益	55,293	102,566
営業外収益		
受取利息	2,332	2,219
受取配当金	718	918
受取事務手数料	19,307	20,323
その他	6,510	11,162
営業外収益合計	28,868	34,624
営業外費用		
支払利息	3,793	4,121
社債利息	1,016	—
その他	423	459
営業外費用合計	5,234	4,580
経常利益	78,928	132,609
特別利益		
固定資産売却益	26	—
特別利益合計	26	—
税金等調整前四半期純利益	78,954	132,609
法人税、住民税及び事業税	22,600	51,963
法人税等調整額	17,106	12,986
法人税等合計	39,706	64,950
少数株主損益調整前四半期純利益	39,248	67,659
四半期純利益	39,248	67,659



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年5月21日 至平成23年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年5月21日 至平成24年8月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	39,248	67,659
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	657	2,435
その他の包括利益合計	657	2,435
四半期包括利益	39,905	70,094
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	39,905	70,094

(3) 継続企業の前題に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年5月21日 至平成23年8月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	スーパーマー ケット事業	ディスカウント ストア事業	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	6,470,355	2,394,002	8,864,358	—	8,864,358
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	7,052	7,052	△7,052	—
計	6,470,355	2,401,055	8,871,410	△7,052	8,864,358
セグメント利益	14,404	40,739	55,143	150	55,293

(注) 1 セグメント利益の調整額は、全額セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、営業利益を記載しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年5月21日 至平成24年8月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	スーパーマー ケット事業	ディスカウント ストア事業	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	6,368,493	2,658,868	9,027,361	—	9,027,361
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	6,794	6,794	△6,794	—
計	6,368,493	2,665,663	9,034,156	△6,794	9,027,361
セグメント利益	55,982	46,433	102,416	150	102,566

(注) 1 セグメント利益の調整額は、全額セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、営業利益を記載しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株主資本の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動はありません。